A

したかったけど
できなかったこと

・様々な問題を抱える大学生の自習パターンについて議論できなかったこと

・すべり台が…

・具体的な空間への議論ができなかった…

この空間を実現するには自分たちに何ができる？

・仮設物の製作WS

・そこでの成果試験が"カベ"で発信できる＋インパクトできる

トイレの表示 ガイド対策

手すりの文字を読んでたら3Fに着いていた。

フロアマップ発見
→どこに何があるかだけではなく何をやるのかもわかるとよいな D

室内に入ると、フロアマップを発見。どうやら3階に「学び創造ラボ」あるらしい C

エントランスで空き席状況や中の様子がわかる A

デジタルで空間環境が変化する仕組みがある A

静

暗

そこにいてもいい場所 A

ゆっくりできるヒトをダメにするクッション A

仕切り
うすいカーテン

入口の開放感

活動する人たちの様子をウィンドウショッピングのように、のぞいて歩ける→楽しそう 仲間に入れてほしい E

歴史的資料の博物的展示

閉架書庫のデジタル化

詳しかけてください
"ウェルカムスペース"

ヒトの情報・地域の情報を記録・蓄積してある A

地域情報とコミュニティ「ながのる」アーカイブ・モニター映像・中庭・地形模型・信州学 B

静

ゆっくりできるヒトをダメにするクッション

そこにいてもいい場所

成果物を展示して反応を見られる A

日月

テント（小屋）移動可能

ものづくりの材料がある A

囲碁や将棋等のゲームができる A

利用者がコンテンツをつくりだす

アイデアを描くことができるスケッチ A

調べることができる A

研究・発表の様子が見られる→自分もできるのかな？ゼミの仲間に教えよう D

紹介したくなる 誰かに話したくなる A

調べる・研究（ひとりで） B

商品を展示し市場調査 A

工作機械が並んでいる。使えるものが並んでいるので、自分のおもちゃをつくろう C

ものづくり（創造） B

知育玩具の体験ができる A

動

来る前

公園のあちこちに本がある「出張り棚」→なんだろう？行ってみよう A

大学の授業で聞いた→ちょっと気になる D

建物壁面や3階ガラス部分にデザイン・サイン→なんだろう？ E

・インターネットで検索
・Web で空き席状況確認
・活動内容が push で届く A

ボルダリング・すべり台→やってみよう！→1階にいく→他の空間とつながる A

外から中の様子が見える「ガラス張り」→なんだろう？行ってみよう A

スイミングが大事「ダメになる図書館」 A

高りの窓から覗くと面白いコンテンツがあるらしい→行ってみようかな D

SNS 空き検索してみた→図書になっているみたい D

駅→公園の路面にサイン「信州・学び創造ラボ」やロゴデザイン→なんだろう？ E

公園にあるボードをたどっていくと…

駅からの情報を液晶画面で PR

図書館に来たけど入りにくい→壁上にバルコニーが見えた→はっとした。よしえる D

伝言板＋デジタルサイネージ

来た後

今日のイベントのことを友だちに話した→今度のまちづくりイベントは一緒に盛り上げよう D

自分たちの成果物（記録）をウェブ上で見ることができる→多くの人に見てほしい D

今日のイベントをツイッター→ハッシュタグつけて投稿した→共有した D

B

- 紙の資料と集めた写真をつなげる方法は詰めれなかった。
- さまざまなスキルをみんなが提供する
- 作った資料が次の利用者を呼ぶので、スタートアップが必要

動

共

おじいちゃん世代をくすぐる案内

おマゴさんとやってみよう

マゴにジマンしようイベント

自分史年表つくりませんか？

ライフイベントを伝えましょう

自分のものがたりをつくる・つたえる

ちっちゃな文化祭エブリデイ

ワゴン・やたい・グリライベント

ちいさな本屋を作れる・自分史

⇒映画→YouTubeを作れる

それ作ってみませんか

デジタルアドバイスは使い方がわからないが、スタッフが丁寧に教えてくれた→今度映画でも C

交流する（コミュニティ） B

ものづくり（創造） B

ものづくりの材料がある A

工作機械が並んでいる。使えるものが並んでいるので、孫のおもちゃをつくろう C

実際につくるイベントに参加→途中からでも参加できた→周りに参考になる情報資料があるから助かった D

それぞれの成果を持ち寄る→知の継承・交流→地域への還元・拡大 B

自分たちの成果物（記録）をウェブ上で見ることができる→多くの人に届けばいいな D

どうも「学び創造ラボ」という場所があるらしい→孫からの話だから今度行ってみよう C

次回来た時には参加する計画が立つ E

元気をプロープロバスという名のオブジェで見られるプロープスピーカーを使ってフリースタイルを披露する E

元気を感じるオブジェ（プロープロバス）→プロープスピーカーを使ってフリースタイルを披露する E

エントランスで空き具状況や中の様子が分かる A

サイネージで今日のイベント情報をみつけた→サイネージのコンテンツをつくるらしい（自由書かだ） D

外から中の様子が見える→オモロそう・入ってもいいんだ E

ヒトの情報・地域の情報を記録・蓄積してある A

ここに集う人たちの興味・活動・成果物・表現が見られる（まちライブラリー）→共感する・一緒にやってみたい E

成果物を展示して反応を見られる A

四季を感じる

昔の写真

自分史を考えてくれる編集者

マゴじまん発表スライドショー

地域情報とコミュニティ（「ながのの名」アーカイブ・モニター映像・中継・地形模型・信州学） B

インストラクター（ユーチューバー）

利用者のプロフィールを知る

自分史・写真がナカヨシ（LINEヨーロッパ）

↓

色づけ

中の様子が見られるディスプレイ

建物壁面や3階ガラス部分にデザイン・サイン→なんだろう？ E

そこにいてもいい場所 A

その時の気分にあったカタチでひとりで寛いでいられる→雰囲気に慣れる・成果物を楽しむ・ E

快適・飲食スペース（食・小上がり）ちょっと手に取れる本・さわれる情報源 B

ゆっくりできるヒトをダメにするクッション A

経験や知識を伝えたい・残したい→自分の本棚・ミニ講座機会の提供 B

紹介したくなる 誰かに話したくなる A

C
Play Archive Relation Kitchen
Archive
Play
Relation
Kitchen
主婦・子どもの目線ともっと話し合う
参加者全員がリーダーとなってワークショップなど行なう

D

スマートフォンで検索したら場所がわかった→他のコンテンツは見ても良くわからない C

落と公園まで来てみたら、県立長野図書館の中に「学び創造ラボ」があるらしい C

どうも「学び創造ラボ」という場所があるらしい→落からの話だから今度行ってみよう C

1階には「学び創造ラボ」でつくったおもちゃが並んでいる。公園でも遊べるらしい C

自分にもわかりやすいサイネージでイベント企画が多く開催されていることがわかった C

館内に入ると、フロアマップを発見。どうやら3階に「学び創造ラボ」あるらしい C

クローズドできるエリア

○できなかったこと
co-learning co-working についての議論
○今後できること
企業とのコラボ、ボランティア募集

用途に応じて閉じることができる扉

カベをなくす or 腰の高さくらいにして上半分はガラス張り

用途に応じて空間を閉じることができる扉

活動する人たちの様子をウィンドウショッピングのようにのれいて歩ける→楽しそう、仲間に入れてほしい E

フロアマップ発見
→どこに何があるかだけではなく何をやるのかもわかるといいな D

これはいい場所を見つけた、居着や関にもこの場所のことを教えよう C

とじることのできるWSエリア

企業コラボ有料WSなど

ゆっくりできるスペースが広がっている。今度ちょっと居着でもしてみよう C

iPadとかで持ち込しOK.

本があるのではなく、埋め込みタッチパネル

どこでも借り

あえて、この空間には本は置かない

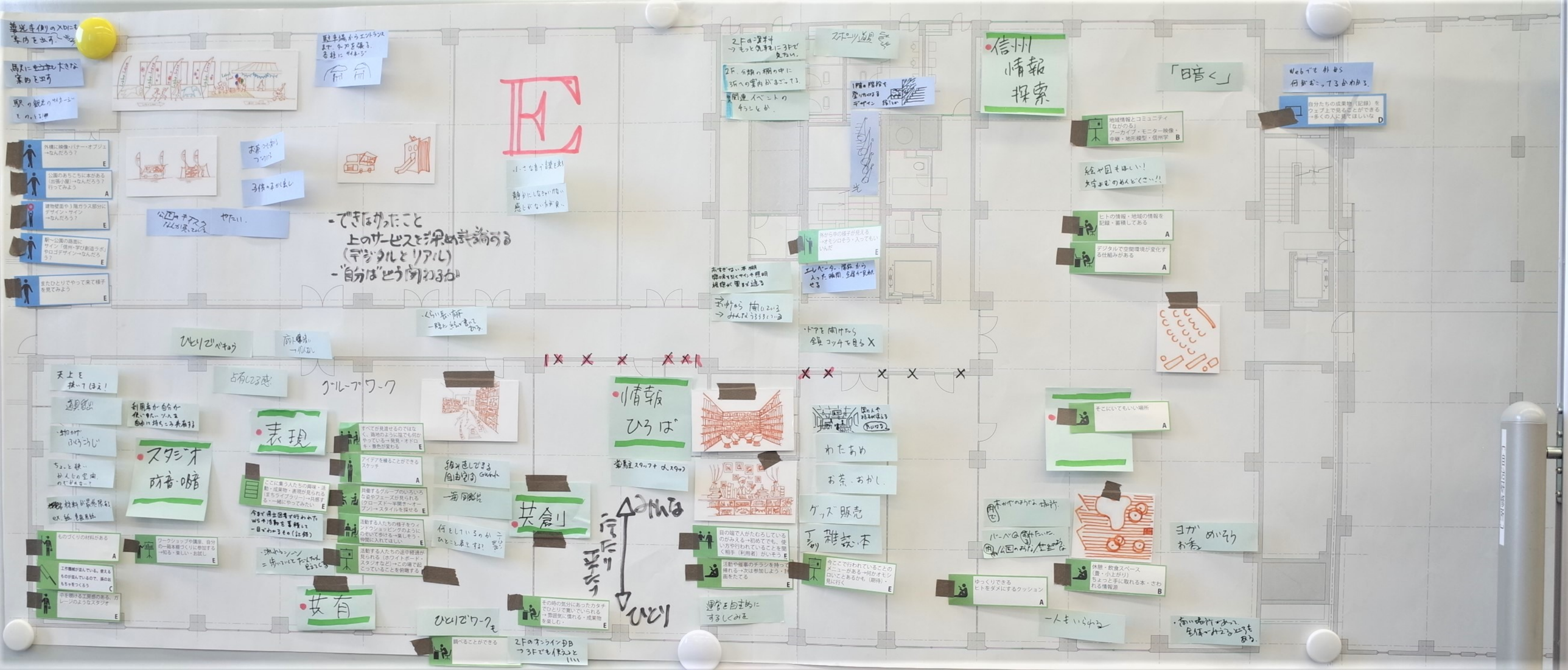
工作機械が並んでいる。使えるものが並んでいるので、落のおもちゃをつくろう C

今までつくられたおもちゃが調べられるらしい。スタッフに聞いて調べ方を教えてもらおう C

制作エリア

WSなどイベント

帰る時に今の気分を


E
-できはかったこと
上のサービスとお勧め等論める
(デジタルとリアル)
-"自分は"どう関わるか
ひとりでべちゃ
グループワーク
スタジオ
表現
共有
情報ひろば
芸創
ひとりでワークも
信州情報探索
「日音く」
わたあめ
お茶・おかし
グッズ販売
雑誌・本
そこにいてもいい場所
ヨガ
ひとり
みんな